

研究に関する情報公開について（オプトアウトのお知らせ）

大阪国際がんセンターでは、患者さんの診療情報等を用いた下記の研究を実施しています。本研究は、通常の診療で既に得られている情報のみを用いる後ろ向きの観察研究であり、新たな検査や採血等を行うものではありません。本来、研究にあたっては患者さんお一人おひとりから直接同意をいただきますが、本研究は過去の長期間にわたる多数の患者さんを対象とし、お一人ずつ同意をいただくことが困難なため、研究に関する情報を以下のとおり公開し、ご本人またはご家族が情報の利用を望まれない場合には、これを拒否できる機会を設けています。

【研究課題名】

大阪国際がんセンター院内がん登録データを用いたAYA世代肺癌の生存率の経時的変化に関する後ろ向き記述的研究

【研究の対象】

AYA世代（15～39歳）で原発性肺癌と診断された当院の患者さんを対象としています。

- ① 情報の利用目的及び利用方法：AYA世代（15～39歳）に発症した肺癌の生存率が診断年代によってどのように変化してきたかを明らかにするため、院内がん登録データ等を集計し、統計解析に利用します。
- ② 利用する情報の項目：診断時年齢、性別、診断年、診断名、UICC TNM病期、生存期間（生死の別、最終生存確認日）等。
- ③ 利用を開始する予定日：総長の研究実施許可日～2027年3月31日
- ④ 情報を用いる研究に係る研究責任者：大阪国際がんセンター 呼吸器内科 國政 啓
- ⑤ 利用する者の範囲：本研究の研究責任者及び研究分担者。
- ⑥ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：上記研究責任者。
- ⑦ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止します。
- ⑧ ⑦の求めを受け付ける方法：下記の問い合わせ先までご連絡ください。お申し出があった場合は研究の対象から除外します（ただし、既に解析・公表が完了している場合は除外できないことがあります）。

【お問い合わせ・利用停止のお申し出先】

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 担当医師：國政 啓(研究責任者)/ 南 宗一郎
住所：〒540-0008 大阪府中央区大手前3-1-69